

## 電力調査統計 結果概要【2020年5月分】

※この結果概要は、同時に公表している電力調査統計（統計表一覧）についてまとめたものです。  
※2020年8月3日時点における電気事業者からの報告（発受電月報）をもとに作成しており、  
今後、事業者から修正の報告等があった際は、下記内容が統計表と一致しない場合があります。

### 1. 供給関係

\* 報告のあった事業者数 1275者

- (1) **発受電電力量合計**（電気事業者の発電電力量+電気事業者以外の事業者からの受電電力量<sup>※1</sup>）は、856.1億kWhであった。
- (2) このうち、**電気事業者の発電電力量**は562.6億kWhで、その内訳は水力（揚水式含む）が86.4億kWh（15.3%）、火力が407.6億kWh（72.4%）（燃料種別：石炭168.0億kWh（29.9%）、LNG196.5億kWh（34.9%）、石油7.2億kWh（1.3%）ほか）、新エネルギー等<sup>※2</sup>が40.6億kWh（7.2%）、原子力が45.2億kWh（8.0%）などとなった。
- (3) **都道府県別の発電電力量**は、神奈川県が最も多く54.0億kWh（9.6%）で、次いで福島県が41.2億kWh（7.3%）、千葉県が39.5億kWh（7.0%）であった。

※1 「電気事業者以外の事業者からの受電電力量」とは、電気事業者ではない者（企業や個人）が所有する発電設備や日本卸電力取引所から、電気事業者が受電した電力量を指す。

※2 バイオマス発電と廃棄物発電による電力量は、火力発電に計上されているが、上記の「新エネルギー等」には、風力発電、太陽光発電、地熱発電に加えて、バイオマス発電及び廃棄物発電も再計上している。

### 2. 需要関係

\* 報告のあった事業者数 634者

- (1) **需要電力量合計**（電気事業者の販売電力量+電気事業者の特定供給・自家消費<sup>※1</sup>）は、616.5億kWhで、対前年同月比8.7%減となった。
- (2) このうち、**電気事業者の販売電力量<sup>※2</sup>**は583.7億kWh（内訳：特別高圧162.1億kWh、高圧195.8億kWh、低圧224.3億kWh（電灯200.4億kWh、電力23.9億kWh）ほか）で、対前年同月比9.0%減となった。
- (3) **低圧における販売電力量**のうち、**特定需要（経過措置料金）**は96.9億kWh、**その他需要（自由料金）<sup>※3</sup>**は127.4億kWhとなり、**その他需要の占める割合は56.8%**であった。
- (4) **新電力<sup>※4</sup>の販売電力量**は97.1億kWh（内訳：特別高圧12.5億kWh、高圧45.4億kWh、低圧39.2億kWh（電灯36.5億kWh、電力2.7億kWh））で、**販売電力量全体に占める割合は16.6%**となった（特別高圧に占める割合：7.7%、高圧に占める割合：23.2%、低圧に占める割合：17.5%）。

- (5) 新電力（631者）のうち、需要実績のある事業者数は491者（特別高圧：87者、高圧：384者、低圧：414者）であった。
- (6) 都道府県別の需要電力量は、東京都が最も多く51.3億kWh（8.8%）で、次いで大阪府が38.1kWh（6.5%）、大阪府が38.0億kWh（6.5%）であった。

- ※1 自家用発電所の自家消費分は含まれていない。
- ※2 電気事業者からの報告（発受電月報）において、N-1月検針日からN月検針日前日までの実績をN月分として計上することを認めており、大宗の企業は検針日までの実績を報告しているため、実際のN月需要に対する実績とは一致しない。
- ※3 自由料金への移行は、他の小売電気事業者への切替えのほか、同一みなし小売電気事業者内の自由料金への切替え及び旧選択約款の契約継続を含む。
- ※4 新電力とは、みなし小売電気事業者（旧一般電気事業者）及び特定送配電事業者以外の小売電気事業者を指す。

表 販売電力量の推移

		2020年3月		2020年4月		2020年5月	
		販売電力量	割合	販売電力量	割合	販売電力量	割合
特別高圧・高圧	みなし小売等	357.2億kWh	84.3%	327.2億kWh	84.0%	299.7億kWh	83.8%
	新電力	66.3億kWh	15.6%	61.9億kWh	15.9%	57.9億kWh	16.2%
	合計	423.8億kWh		389.4億kWh		357.8億kWh	
低圧	みなし小売等	231.8億kWh	83.3%	216.1億kWh	83.0%	185.1億kWh	82.5%
	新電力	46.5億kWh	16.7%	44.3億kWh	17.0%	39.2億kWh	17.5%
	合計	278.3億kWh		260.4億kWh		224.3億kWh	

※次回の更新は、9月末を予定しています（2020年6月分の公表）。

ただし、集計状況等により更新が遅れる場合があります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力産業・市場室 調査班

電話：03-3501-1511（内線4741～6）、03-3501-1748（直通）

## 電力調査統計 結果概要【2020年4月分】

※この結果概要は、同時に公表している電力調査統計（統計表一覧）についてまとめたものです。

※2020年8月3日時点における電気事業者からの報告（発受電月報）をもとに作成しており、今後、事業者から修正の報告等があった際は、下記内容が統計表と一致しない場合があります。

## 3. 供給関係

\* 報告のあった事業者数 1267者

- (4) **発受電電力量合計**（電気事業者の発電電力量＋電気事業者以外の事業者からの受電電力量<sup>※1</sup>）は、916.4億 kWhであった。
- (5) このうち、**電気事業者の発電電力量**は620.1億 kWhで、その内訳は水力（揚水式含む）が83.0億 kWh（13.4%）、**火力**が466.0億 kWh（75.1%）（燃料種別：石炭201.2億 kWh（32.4%）、LNG 221.0億 kWh（35.6%）、石油 6.1億 kWh（1.0%）ほか）、**新エネルギー等**<sup>※2</sup>が42.1億 kWh（6.8%）、**原子力**が46.3億 kWh（7.5%）などとなった。
- (6) **都道府県別の発電電力量**は、神奈川県が最も多く56.4億 kWh（9.1%）で、次いで千葉県が48.3億 kWh（7.8%）、愛知県が47.4億 kWh（7.6%）であった。

※1 「電気事業者以外の事業者からの受電電力量」とは、電気事業者ではない者（企業や個人）が所有する発電設備や日本卸電力取引所から、電気事業者が受電した電力量を指す。

※2 バイオマス発電と廃棄物発電による電力量は、火力発電に計上されているが、上記の「新エネルギー等」には、風力発電、太陽光発電、地熱発電に加えて、バイオマス発電及び廃棄物発電も再計上している。

## 4. 需要関係

\* 報告のあった事業者数 622者

- (1) **需要電力量合計**（電気事業者の販売電力量＋電気事業者の特定供給・自家消費<sup>※1</sup>）は、686.1億 kWhで、対前年同月比3.2%減となった。
- (2) このうち、**電気事業者の販売電力量**<sup>※2</sup>は651.5億 kWh（内訳：特別高圧169.3億 kWh、高圧220.1億 kWh、低圧260.4億 kWh（電灯233.5億 kWh、電力26.9億 kWh）ほか）で、対前年同月比3.4%減となった。
- (3) **低圧における販売電力量**のうち、**特定需要（経過措置料金）**は111.2億 kWh、**その他需要（自由料金）**<sup>※3</sup>は149.2億 kWhとなり、**その他需要の占める割合は57.3%**であった。
- (4) **新電力**<sup>※4</sup>の**販売電力量**は106.3億 kWh（内訳：特別高圧12.5億 kWh、高圧49.5億 kWh、低圧44.3億 kWh（電灯41.2億 kWh、電力3.1億 kWh））で、**販売電力量全体に占める割合は16.3%**となった（特別高圧に占める割合：7.4%、高圧に占める割合：22.5%、低圧に占める割合：17.0%）。

- (5) 新電力（624者）のうち、需要実績のある事業者数は485者（特別高圧：90者、高圧：377者、低圧：411者）であった。
- (6) 都道府県別の需要電力量は、東京都が最も多く58.6億kWh（9.0%）で、次いで愛知県が43.1kWh（6.6%）、大阪府が40.6億kWh（6.2%）であった。

- ※1 自家用発電所の自家消費分は含まれていない。
- ※2 電気事業者からの報告（発受電月報）において、N-1月検針日からN月検針日前日までの実績をN月分として計上することを認めており、大宗の企業は検針日までの実績を報告しているため、実際のN月需要に対する実績とは一致しない。
- ※3 自由料金への移行は、他の小売電気事業者への切替えのほか、同一みなし小売電気事業者内の自由料金への切替え及び旧選択約款の契約継続を含む。
- ※4 新電力とは、みなし小売電気事業者（旧一般電気事業者）及び特定送配電事業者以外の小売電気事業者を指す。

表 販売電力量の推移

		2020年2月		2020年3月		2020年4月	
		販売電力量	割合	販売電力量	割合	販売電力量	割合
特別高圧・高圧	みなし小売等	371.7億kWh	84.5%	357.2億kWh	84.3%	327.2億kWh	84.0%
	新電力	67.9億kWh	15.4%	66.3億kWh	15.6%	61.9億kWh	15.9%
	合計	439.8億kWh		423.8億kWh		389.4億kWh	
低圧	みなし小売等	253.6億kWh	83.2%	231.8億kWh	83.3%	216.1億kWh	83.0%
	新電力	51.4億kWh	16.8%	46.5億kWh	16.7%	44.3億kWh	17.0%
	合計	304.9億kWh		278.3億kWh		260.4億kWh	

- ※次回の更新は、8月末を予定しています（2020年5月分の公表）。  
ただし、集計状況等により更新が遅れる場合があります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力産業・市場室 調査班

電話：03-3501-1511（内線4741～6）、03-3501-1748（直通）